

ヘルパーステーションはなみづき

「出来るだけ長く、住み慣れた環境で暮らしたい」という願いに、私たちヘルパーは応援してまいります。介護予防サービスの基本的な立場に立って、予防重視型のシステムも取り入れ、ご利用者の自立とご家族様のご負担軽減に努めてまいります。また、介護保険制度適応外のサービスにも適正な料金で対応するなど、安心してご利用いただける事業所であり続けたい、と思っております。

ヘルパー間の交流も大切にしています。
やりがい、いきがい、いきいき美人（！）がいっぱい！



在宅介護支援センターはなみづき

在宅で介護が必要な方（介護認定で要支援1～2、要介護1～5と認定された40歳以上の方）が、介護保険サービスを利用するにあたり、医療・福祉・介護の各方面の有資格の介護支援専門員3人が、ケアプランの作成からサービス内容の確認まで、あなたのパートナーとして支援させていただきます。

なお、ご利用者様の費用の自己負担はありません。



ボランティアさん、いらっしゃ~い！

筆には馴染みのある世代の利用者さん、筆の運びはさすがです。職員はその出来栄えに感心しきり。この道△△年の影山先生に毎月来ていただいています。「書はね、ご自分の思いのまま、感じるままに書くことが大事んですよ」と。ご利用者さんの作品に励ましの声をかけて回っていました。しっかりとした文字が、次々とボードに飾られています。



はなみづき文化祭開催予定が決定！
11月4日(日)10時～16時

ご近所の皆さん、
ご家族・ご友人の皆様
ご来苑をお待ちしています。

特別養護老人ホームはなみづきとケアハウス（ガーデンカルミア・りんどう）の利用者と職員が総出で日頃の活動の成果を発表します。介護予防教室＜認知症サポート講座＞も予定。話題の＜ハーモニカ隊＞＜手話コーラス＞も見物。特にお勧めの《そば打ち体験コーナー》に寄ってね！！（文化祭の作品展示期間は、11/1～11/8 [1階フロア]）

編集後記

施設開設から9年目の秋を迎え、やっと（！）念願の広報誌第1号を発行することができました。

＼(^o^)／（ん！？遅い・・・？）

わからないことも多く、四苦八苦しましたが、楽しく読んでいただけたら幸いです。

創刊号は、各事業所の紹介が主になっていますが、次号以降については、より味わいのある読みやすい内容を取り入れて、わかりやすく作成できるよう頑張っていきますので、期待と応援を、お願いします。

（編集委員 桃井）

1
2007(平成19)年10月

今号の花
はなみづき



花ことば

ホームページ : <http://seimeikai-hanamizuki.com/> Eメール : hana-seimeikai@luck.ocn.ne.jp

笑顔をカタチに、思いをカタチに、広報誌「花ことば」をお届けします。

残暑も過ぎ去り、コスモスが秋風にゆれる日々となりました。

皆様いかがお過ごしでしょうか。

このたび広報誌「花ことば」第1号が発行の運びとなりました。誌名「花ことば」の由来にもなっています当法人の運営する施設をご紹介します。

●ケアハウス ガーデンカルミア

(八千代市島田台 平成9年開設、定員30名)

●ケアハウス くつろぎの里

(佐倉市下志津 平成10年開設、定員50名)

●特別養護老人ホーム はなみづき

(八千代市島田台 平成11年開設、定員54名。短期入所16名)

●ケアハウス りんどう

(八千代市島田台 平成11年開設、定員30名)

●ケアハウス 向日葵

(市原市二日市場 平成11年開設、定員80名)

「はなみづき」開設より9年目、最初の施設「ガーデンカルミア」設立より数えて11年目を迎えることができました。関係各位の皆様に支えられて、やっと此処まで来たという感が強くいたしております。この数年の高齢者福祉を取巻く環境の変化はめまぐるしく、現在は、

介護予防に重点を置いた支援の充実を図っているところです。当苑でも八千代市からの委託を受け、地域包括支援センターを運営し、当法人の理念である「地域高齢者の方々が住み慣れた住居や地域において安心していきいきと生活できるよう、より一層の高度、専門的なサービスに努め、地域高齢者福祉の増進を図る」ため、今後の介護のるべき姿の実現に向けて、全職員日々邁進しております。

今後ともご利用者様、ご家族様、地域の皆様、関係各位のご協力、ご支援を賜りますよう、よろしくお願ひいたします。

まだ語り尽せない思いを感じておりますが、今回は紙面にも限りがございますので、次回の「花ことば」をご期待ください。

「笑顔は、幸せを呼ぶ」と申します。笑顔で皆様のお幸せを祈念しております。

社会福祉法人 清明会

理事長 寺田 みき



【豆知識】

標準和名は「アメリカヤマボウシ」、ミズキ科の落葉高木。明治45年、当時の東京市長が、桜をアメリカに寄贈したとき、その返礼としてきたのがこの花。アメリカが誇る花で、バージニア州の州花。



花ことば

文・高川敦子

毎号、ひとつの花について、その「花ことば」を調べ、お伝えしていきたいと思いま～す！

例えば、花を贈ったり、頂いたりした時、花に隠されたことばが、想いを秘かに伝えるって考えたら、その奥深さと神秘な想いに感動するのではないかでしょうか。

【はなみづきの花ことば】

- ・私の想いを受けてください
- ・長続きする
- ・華やかな恋い
- ・公平
- ・返礼



読者の皆さんのお想いを受けて、広報誌「花ことば」が長続きするよう、ご期待ください。



納涼祭

の思い出

特別養護老人ホームはなみづき

平成18年度から、入居者のお一人お一人のニーズに応えられるよう、3つのグループに分け、それぞれの特色に合ったきめ細かな介護に努めています。介護職員もグループ固定となり、親近感と信頼感がいつそう高まりました。

ホームには身体が不自由な方が多いのですが、基本は暮らしを楽しむことです。昔から親しんできた行事・催事等で季節感を感じていただいたら、また、外出で気分転換もしていただいている。花の美術館、浅草寺、千葉動物公園、ショッピングにも出かけました。



千葉市動物公園にご家族の方も一緒に。ボランティアの方々にもご協力いただきました。↓



デイサービスセンターはなみづき



仲間がいると、共に喜び、共に笑い、共に行動し、共に楽しむなど、一人では味わえない心に張りを感じます。それと共に元気な気分となり、明日が楽しみになります。心と体のレクリエーションをはなみづきでお楽しみください。車椅子の方も、送迎・入浴で対応していますので安心してご利用頂けます。見学自由！介護支援専門員（ケアマネジャー）にご相談ください。お待ちしています。

ケアハウス ガーデンカルミア

おしゃれ心のおもてなし、心地良い環境をモットーに、ご入居様、ご家族様のご満足が得られるよう努めております。今年5月には、設立10周年を迎え、ますます活気付いています。年間200回以上、買物会、食事会、行楽外出等々のレクリエーションをはじめ、ラテン音楽、フラダンス、コーラス、民謡、手話ダンス、太鼓などの芸能ボランティアを受け入れ、楽しみ企画も充実しています。ご見学はいつでもどうぞ。



ケアハウス りんどう



りんどうの特性は、介護予防に力を入れています。毎日のラジオ体操、気功、毎週金曜日のボランティア指導による貯筋運動で、筋力アップも図っています。クラブ活動も盛んで、以前新聞でも話題になった「ハーモニカ隊」は入居者さんの元気の源となっています。その他、合唱クラブ、手芸クラブ、カラオケ同好会など、生活に楽しさが満杯です。